

## **News Release**

2025年11月21日

この資料は BASF 本社(ドイツ)が 2025 年 11 月 3 日に発表した英語のプレスリリースを BASF ジャパンが日本語に翻訳・編集したものです。

ダークカラーが登場:世界初のダークカラーメラミン樹脂フォーム、Basotect® Dark EcoBalanced がスタイリッシュな吸音を実現

- BASFのBasotect® B EcoBalancedの実証済みの性能とモダンなダークカラーを組み合わせた、Basotect®の新グレードが登場
- スタイリッシュな内装における高度な音響用途に最適
- 取り扱いと設置が容易: 汚れが目立たないダークカラー材料
- Basotect® Dark EcoBalancedは、2025年11月11日~13日にドイツのシュトゥットガルト見本市会場(Messe Stuttgart)で開催された、Foam ExpoのBASFブースにて展示

BASF(本社:ドイツルートヴィッヒスハーフェン)は、定評のあるメラミン樹脂フォームの初のダークカラーバージョンとなる Basotect® Dark EcoBalanced によって、Basotect® ポートフォリオを拡充します。業界初のこの製品は、Basotect® B EcoBalanced の優れた音響特性と安全性を、均一なダークカラーと融合させたものであり、現代的なカラートレンドを補完する、エレガントかつ視覚的に印象的な音響コンセプトを実現します。建築・建設分野における吸音用途向けに設計されたBasotect® Dark EcoBalanced は、快適性と安全性をデザインの自由度と低 CO<sub>2</sub>排出量と組み合わせることで、吸音製品の差別化を実現します。このダークカラーメラミン樹脂フォームは、バイオマスバランス・アプローチによって再生可能な原料の使用

量を増やし、製品カーボンフットプリント(PCF)を低減した Basotect® EcoBalanced 製品ファミリーの 1 つです。

この新しいダークカラーの Basotect® グレードは、音響パネル、壁や天井の吸音材、 吊り下げ式バッフル、HVAC(暖房、換気、空調)部品、空気清浄機の視覚的な魅力 を高めるだけでなく、設置作業も簡素化します。ダークカラー材料は汚れが目立た ず、ダークカラーのカバー生地を使用する際には追加のカバーや染色も不要です。そ のため、プロジェクトを実施するうえで時間と費用を節約できます。このダークカラー のフォームは、優れた吸音性、軽量性、高度な柔軟性、追加の難燃剤を必要としない 優れた難燃性、広範囲の温度域での安定した物理的特性、良好な断熱性といった、 Basotect® B EcoBalanced のあらゆる高性能特性を備えたものです。Basotect® Dark EcoBalanced は、ドロップインソリューションであり、新たな機械設備への追加 投資や、個々の用途における再認証は不要です。

BASF の Basotect® グローバルビジネスマネジメント責任者であるタレック・アブザルールは、次のように述べています。「一貫した高品質のダークカラーメラミン樹脂フォームの開発は、重要な技術的成果です。長年にわたり、お客様はこのようなイノベーションが市場に登場するのを待ち望んでいました。BASF のフォームに関する独自の専門知識と、高性能メラミン樹脂フォームにおける数十年にわたる経験により、Basotect® Dark EcoBalanced が実現しました。この新材料は、当社のイノベーションへのコミットメントと、お客様、デザイナー、建築家の皆様の進化するニーズに真摯に向き合う姿勢を証明するものです。」Basotect® Dark EcoBalanced を使用することで、デザイナーの皆さんは、美観、機能性、サステナビリティを兼ね備えた音響ソリューションを実現し、現代的な内装における新たな基準を打ち立てることができます。

EcoBalanced 製品ファミリーの 1 つである Basotect® Dark EcoBalanced は、標準的な Basotect® グレードと比較して PCF を大幅に低減しており、持続可能な設計をサポートします<sup>(1)</sup>。製造には 100%グリーン電力を使用しており、化石原料はバリューチェーンの初期段階でバイオ廃棄物由来の再生可能な原料に置き換えられ、マスバランス・アプローチによって製品に割り当てられています<sup>(2)</sup>。

詳細情報: www.basotect.basf.com

※このプレスリリースの内容および解釈については英語のオリジナルが優先されます。

## ■BASF のパフォーマンスマテリアルズ事業本部について

BASF のパフォーマンスマテリアルズ事業本部は、持続可能性と競争力を両立させながら、プラスチック業界の変革をリードしています。BASF 製品の幅広い材料技術と製品ポートフォリオ、そして業界への深い理解により、お客様にとって理想的なワンストップ・ソリューションを提供します。材料分野の専任チームと強力な研究開発力を活かし、世界中のお客様に最先端の技術と専門知識を提供しています。グローバルなネットワークを活かし、イノベーションを推進するとともに、地域ごとのニーズに応じた最適なソリューションを提供することで、競争力を高めています。私たちは、自動車、消費財、インダストリアルアプリケーション、建築・建設などの分野において、性能と効率の向上に貢献し続けています。2024年、パフォーマンスマテリアルズ部門は世界売上高68億ユーロを達成しました。

LinkedIn ( <a href="https://www.linkedin.com/showcase/basf-performance-materials/">https://www.linkedin.com/showcase/basf-performance-materials/</a>) とニュースレター (<a href="https://plastics-rubber.basf.com/global/en/performance-polymers/plastics-journey-newsletter">https://plastics-rubber.basf.com/global/en/performance-polymers/plastics-journey-newsletter</a>)で、当社のプラスチック・ジャーニー(#OurPlasticsJourney)に是非ご参加ください。

## ■BASF について

BASF(ビーエーエスエフ)は、ドイツ ルートヴィッヒスハーフェンに本社を置く総合化学会社です。私たちは、持続可能な将来のために化学でいい関係をつくることを企業目的とし、経済的な成功とともに環境保護と社会的責任を追求しています。また、お客様のグリーントランスフォーメーションを可能にする、選ばれる化学会社になるという意欲的な目標を掲げています。全世界で約 112,000 人の社員を有し、世界中のほぼすべての産業に関わるお客様に貢献しています。ポートフォリオは、コア事業の事業セグメント(ケミカル、マテリアル、インダストリアル・ソリューション、ニュートリション&ケア)、スタンドアローン事業の事業セグメント(サーフェステクノロジー、アグロソリューション)から成ります。2024年の BASF の売上高は 653 億ユーロでした。BASF 株式はフランクフルト証券取引所(BAS)に上場しているほか、米国預託証券(BASFY)として取引されています。BASF の詳しい情報は https://www.basf.com/global/en.html をご覧ください。

- (1) BASF の従来製品における製品カーボンフットプリント(PCF)の算出は、ISO 14067:2018 の要件および ガイダンスに準拠しています。テュフラインランドは手法の審査において、BASF SE が開発し使用している PCF 算出ツール(SCOTT)が科学的根拠に基づいており、ISO 14067:2018 および Together for Sustainability PCF ポリシーに準拠し、最新の状況を反映していると認定しました(ID no. 0000080389: BASF SE Certipedia)。また、テュフラインランドは、バイオマスバランス(BMB)PCF 算出方法および BMB 認証製品に関連する PCF 削減量が、ISO 14067 および Together for Sustainability(TfS)ポリシーに基づき、従来の LCA 手法に準拠していることも証明しています。
- (2) REDcert2 および ISCC PLUS は、化学工業における持続可能なバイオマスの資源利用のための持続可能性認証スキームになります。これらの認証スキームに基づく認証は、使用されるバイオマスが持続可能であり、必要な量が生産システムに投入されていることを確認するものです。また、持続可能なバイオマスが、対応する販売製品に正しく割り当てしていることも確認します。認証は、独立した監査員による現地監査に基づき付与されます。